

平成29年度わかやま“和み”暮らし現地体験会実施事業に係る質問事項の回答

和歌山県企画部地域振興局過疎対策課

番号	質 問	回 答
1	複数の移住推進市町村の組み合わせは、各エリアを越えた市町村の組み合わせも可能か。(例:紀北エリアの紀美野町と紀中エリアの湯浅町の組み合わせ) また、日程については、受託者と実施市町村間で調整を行うのか。	合理的な行程であれば、エリアを越えた市町村の組み合わせも可能です。 日程調整については、受託者と実施市町村間で調整していただきます。
2	先輩移住者や地域の協力者への講師謝礼金額について、県としての考え方をお示し願いたい。	先輩移住者や地域の協力者については、1時間当たり3,500円(1日当たり14,000円)の範囲内となります。ただし、大学教授については、1時間あたり6,000円(1日当たり24,000円)、大学准教授については、1時間当たり5,000円(1日当たり20,000円)の範囲内となります。なお、謝金の1日の計が日額謝金を超える場合は、日額謝金の額となります。